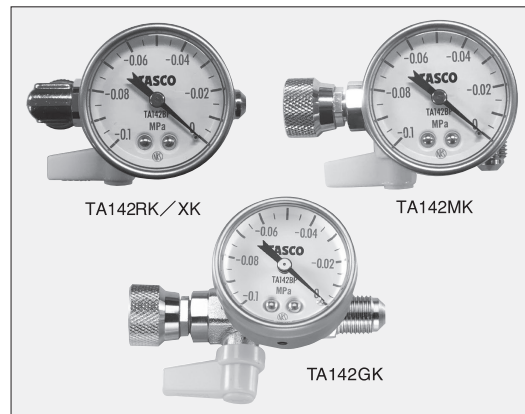


ミニ真空ゲージキット

TA142GK / TA142MK / TA142RK / TA142XK

取扱説明書 / 保証書



この度は、TASCO ミニ真空ゲージキットをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

株式会社 イチネン TASCO



株式会社 イチネン TASCO

本社：〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20
TEL 06-6748-9260 FAX 06-6748-9270
東京支店：〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8
住友不動産三田ツインビル東館 9階
TEL 03-3453-8166 FAX 03-3453-8186
物流センター：〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20
TEL 06-6748-9280 FAX 06-6748-9290
名古屋営業所：〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞 2-15-17
TEL 052-871-1886 FAX 052-871-1906
九州営業所：〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 2-5-7
TEL 092-471-1202 FAX 092-471-1212
HP アドレス：http://www.tascojapan.co.jp/

この製品の使用方法に関する技術的なご質問は、
タスコカスタマーサポートセンターへ
TEL: 06-6748-9240

T142XK/M02
Si2004Si

〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町1-17-20
TEL: 06-6748-9260 FAX: 06-6748-9270

株式会社 イチネン TASCO

本保証書は製品番号、お買い上げ年月日、販売店の記載がない場合、無効とします。必ずご確認いただき、記入なき場合はお買い上げの販売店にお申し出下さい。
この保証書は、再発行致しませんので大切に保管してください。
この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償で交換または修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様が法律上の権利を制限するものではありません。

| | | | | |
|----------|---------------------------------------|------|-------------|----|
| 型式名 | TA142GK / TA142MK / TA142RK / TA142XK | | | |
| お客様 | お名前 | 〒 | 住所 | 氏名 |
| 販売店 | お名前 | 〒 | 住所 | 氏名 |
| 作業図 | お買い上げ日 | 平成 | 年 | 月 |
| 【使用方式】 | お買い上げ日より1か年 | 保証期間 | お買い上げ日より1か年 | |
| 【接続例】 | | | | |
| 【各部名称】 | | | | |
| 【作業時の注意】 | | | | |
| 【保証書】 | | | | |

2. 次のような場合には保証期間内の故障でも有償とさせていただきます。
(送料等諸掛りはお客様のご負担となります。)
(1) 本保証書にお買い上げ日および販売店名の記入捺印のない場合。
(2) 誤用・乱用および取扱説明書の禁止事項による故障または損傷の場合。
(3) 改造されている場合。
(4) 火災・地震・水害および盗難などの災害・不適切な移動・落下などの場合。
(5) 原因が本製品以外に起因する場合。
(6) 本保証書の指示がない場合および必要事項の記入がない場合。

本保証書は日本国内のみ有効です。This warranty is valid only Japan.
お客様が正常な使用において万一故障が発生した場合は、当保証書記載の保証規定により、無償で修理または交換させていただきます。
1. 保証期間内（お買い上げ日より1か年）に正常な使用状態において万一故障が発生した場合には無償で修理または交換いたします。その際はお買い上げの販売店にご連絡下さい。

安全にお使いいただくために
⚠️ 警告 ⚠️ 注意

目次

安全にお使いいただくために

【警告】 作業に適した服装をしてください。

作業時は、安全靴、ヘルメット、防護メガネ、手袋等を着用してください。

【守らないと】

傷害事故等の原因になることがあります。

【警告】 雨の降っている時や、雷の鳴っている時は使用しないでください。

【守らないと】

感電やけがをする恐れがあります。

【警告】 高所作業の場合、命綱着用等の落下防止対策を行ってください。

【守らないと】

運転時の反動で落下し、重傷を負うおそれがあります。

【警告】 タンク内等の閉所作業の場合、ガス点検、換気等に充分注意してください。

【守らないと】

酸欠事故や中毒事故の原因となる場合があります。

【注意】 対象物の内圧が、大気圧近くまで低くなったことを確認してから真空ポンプとの接続を行ってください。

【守らないと】

機器の損傷の原因になったり、真空ポンプのマフラーよりオイルが吹き出す可能性があります。

【注意】 取扱説明書をよくお読みください。

傷害事故防止のため運転前は取扱説明書をよく読み理解して正しく取扱ってください。

【注意】 作業前・作業後は必ず機械の点検をしてください。

【守らないと】

整備不良による事故や機械の故障によりけがをするおそれがあります。

【注意】 機械の目的外使用および改造の禁止。

機械の目的外使用および改造は行わないでください。

【守らないと】

機械の故障、事故によりけがをまねくおそれがあります。

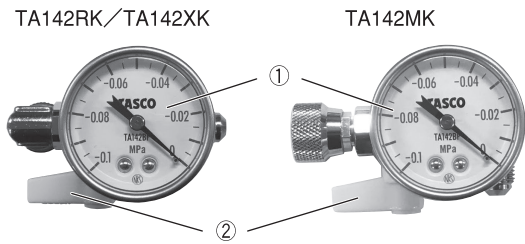
【注意】 運転中及び運転停止直後は真空ポンプのモーター、ポンプヘッドに触らないでください。

【守らないと】

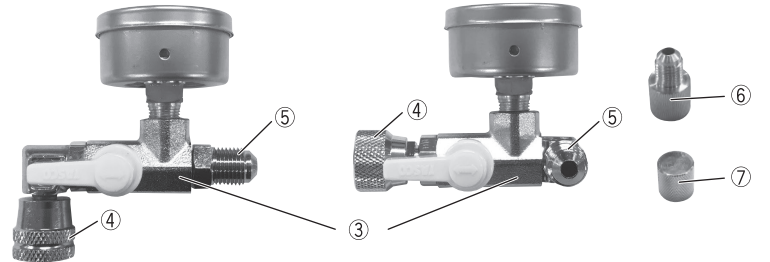
やけどをするおそれがあります。

【各部名称】

(正面)



(側面)



① 真空計 (TA142BP)

② バルブハンドル

③ バルブ本体

④ メスローレット

TA142GK、TA142MK :

$\frac{5}{16}$ "フレア (ストレート型)

TA142RK : $\frac{1}{4}$ "フレア (エルボ型)

TA142XK : $\frac{5}{16}$ "フレア (エルボ型)

⑤ オスポート

TA142GK、TA142RK、TA142XK :

$\frac{5}{16}$ "フレアオス (ストレート型)

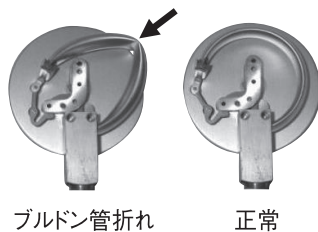
TA142MK : $\frac{5}{16}$ "フレアオス (エルボ型)

⑥ $\frac{5}{16}$ "フレアメス× $\frac{1}{4}$ "フレアオスアダプター (TA159P-4)

⑦ シールキャップ

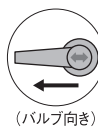
【作業時の注意】

真空計は-0.1MPaのゲージですので、落としたり振動を与えますと破損の恐れがあります。また、冷媒の圧力がゲージにかかると、下の写真のようにブルドン管が折れ、修理不能となります。気密試験が終了と同時にエアコンまたはゲージマニホールドから真空用ホースを外してください。



【作業図】

① 真空引作業時

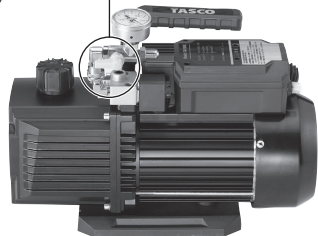


(バルブ向き)

② 気密試験時

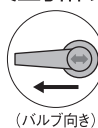


(バルブ向き)



例: TA142XK

① 真空引作業時



(バルブ向き)

② 気密試験時



(バルブ向き)



例: TA142MK

【使用方法】

1. 接続例のように真空ゲージキットを真空ポンプの吸入口に接続します。

【注意】 必ず手で締めて接続してください。工具などを使用し強く締めつけると製品の故障の原因となります。

2. マニホールドと接続している黄色のチャージホースを真空ゲージキットのオスポートに接続して真空ゲージキットのボールバルブと真空ポンプのバルブ (電磁弁の場合はそのまま) を開にします。

※チャージホースと真空ゲージキットの接続部のサイズが違う場合は付属の変換アダプターをご使用ください。

3. 真空ポンプのスイッチをONにして真空ゲージ針が負圧側に移動するのを確認します。

4. ゲージ針が-0.1MPaに到達してから15分以上 (ルームエアコンの場合目安。大型機器や、延長配管している場合はそれ以上) 真空引きを行います。

5. 4の作業が終われば真空ゲージキットのバルブを閉めて真空ゲージ針が戻らないのを確認します。その後、針が戻るようであれば機器、配管の漏れや、配管内部に水分、空気が残っている可能性がありますので漏れ箇所を修繕し、1~5の作業を再度行います。

6. 5の作業で漏れがなければマニホールドのバルブを閉じてください。その後、室外機からチャージホースを外す、あるいは空調機メーカーの指示に従ってください。

【注意】 配管内に冷媒圧が残っていないか必ず確認してから作業してください。残圧がある場合、真空計、真空ポンプが破損するおそれがあります。

【注意】 必ずバルブハンドルを閉めた後、真空ポンプの電源を切ってください。

【接続例】

<TA142MK>

